

名探偵のいけにえ

著者名： 白井 智之
出版社： 新潮社

奇蹟 VS 探偵！ ロジックは、カルトの信仰に勝つことができるのか？ 病氣も怪我も存在せず、失われた四肢さえ蘇る、奇蹟の楽園ジョーデンタウン。調査に赴いたまま戻らない助手を心配して教団の本拠地に乗り込んだ探偵・大崎は、次々と不審な死に遭遇する。奇蹟を信じる人々に、現実世界のロジックは通用するのか？ 圧巻の解決編一五〇ページ！ 特殊設定、多重解決推理の最前線！

変な絵

著者名： 雨穴
出版社： 双葉社

ホラー作家兼YouTuberである雨穴氏による、自身初となる11万字書き下ろし「長編小説」！ タイトルは『変な絵』。見れば見るほど、何かがおかしい？ とあるブログに投稿された『風に立つ女の絵』、消えた男児が描いた『灰色に塗りつぶされたマンションの絵』、山奥で見つかった遺体が残した『震えた線で描かれた山並みの絵』……。いったい、彼らは何を伝えたかったのか？ 一。9枚の奇妙な絵に秘められた衝撃の真実とは？

ラプカは静かに弓を持つ

著者名： 安壇 美緒
出版社： 集英社

武器はチェロ。潜入先は音楽教室。傷を抱えた美しき潜入調査員の孤独な闘いが今、始まる。『金木犀とメテオラ』で注目の新鋭が、想像を超えた感動へ読者を誘う、心震える“スパイ×音楽小説”！ 少年時代、チェロ教室の隅にある事件に遭遇し、以来、深海の悪夢に苛まれながら生きてきた橘。ある日、上司の塩坪から呼び出され、音楽教室への潜入調査を命じられる。目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠をつかむこと。橘は身分を偽り、チェロ講師・浅葉のもとに通い始める。師と仲間との出会いが、奏でる歓びが、橘の凍っていた心を溶かしですが、法廷に立つ時間が迫り……

月の立つ林で

著者名： 青山 美智子
出版社： ポプラ社

長年勤めた病院を辞めた元看護師、売れないながらも夢を諦めきれない芸人、娘や妻との関係の変化に寂しさを抱える二輪自動車整備士、親から離れて早く自立したいと願う女子高生、仕事が順調になるにつれ家族とのバランスに悩むアクセサリー作家。つまずいてばかりの日常の中、それぞれが耳にしたのはタケトリ・オキナという男性のポッドキャスト『ツキない話』だった。月に関する語り心で心を寄せながら、彼ら自身も彼らの思いも満ち欠けを繰り返す、新しくてかけがえのない毎日を紡いでいく――。

invert II 覗き窓の死角

著者名： 相沢 沙呼
出版社： 講談社

5冠獲得ミステリ『medium 霊媒探偵城塚翡翠』、発売即重版10万部突破『invert 城塚翡翠倒叙集』に続く、シリーズ3作目！ 反転、再び。あなたは探偵の推理を推理することができますか？ 嵐の山荘に潜む若き犯罪者。そして翡翠をアリバイ証人に仕立て上げる写真家。犯人たちが仕掛けた巧妙なトリックに対するのは、すべてを見通す城塚翡翠。だが、挑むような表情の翡翠の目には涙が浮かぶ。その理由とは――。ミステリランキング5冠『medium 霊媒探偵城塚翡翠』、発売即重版10万部『invert 城塚翡翠倒叙集』に続く待望の第3作目。犯人視点で描かれる倒叙ミステリの金字塔！

機械仕掛けの太陽

著者名： 知念 実希人
出版社： 文藝春秋

現役医師として新型コロナを目の当たりにしてきた人気作家が満を持して描く、コロナ禍の医療現場のリアル。2020年初頭、マスクをして生活することを誰も想像できなかった――これは未知のウイルスとの戦いに巻き込まれ、「戦場」に身を投じた3人の物語。あのとき医療の現場では何が起こっていたのか？ 3人はそれぞれの立場に苦悩しながら、どのようにコロナ禍を生き抜くのか。

無人島のふたり

120日以上生きなくちゃ日記
著者名： 山本文緒
出版社： 新潮社

お別れの言葉は、言っても言っても言い足りない――。急逝した作家の闘病記。これを書くことをお別れの挨拶とさせて下さい――。思いがけない大波にさらわれ、夫とふたりだけで無人島に流されてしまったかのように、ある日突然にがんと診断され、コロナ禍の自宅でのふたりきりで過ごす闘病生活が始まった。58歳で余命宣告を受け、それでも書くことを手放さなかった作家が、最後まで綴っていた日記。

君のクイズ

著者名： 小川 哲
出版社： 朝日新聞出版

現代小説の到達点を更新し続ける著者の才気がほとばしる、唯一無二の「クイズ小説」が誕生しました。雑誌掲載時から共同通信や図書新聞の文芸時評等に取り上げられ、またSNSでも盛り上がりを見せる、話題沸騰の一冊です！ ストーリー：生放送のTV番組『Q-1クランプリ』決勝戦に出場したクイズプレイヤーの三島玲央は、対戦相手・本庄絆が、まだ一文字も問題が読まれぬうちに回答し正解し、優勝を果たすという不可解な事態をいぶかしむ。いったい彼はなぜ、正答できたのか？ 真相を解明しようとして調べ、決勝戦を1問ずつ振り返る三島はやがて、自らの記憶も掘り起こしていくことになり――。

invert 城塚翡翠倒叙集

著者名： 相沢 沙呼
出版社： 講談社

あまりの衝撃的結末に続編執筆不可能と言われた、5冠獲得ミステリ『medium 霊媒探偵城塚翡翠』待望の続編！
すべてが、反転。
あなたは探偵の推理を推理することができますか？
綿密な犯罪計画により実行された殺人事件。アリバイは鉄壁、計画は完璧、事件は事故として処理される……はずだった。だが、犯人たちのもとに、死者の声を聴く美女、城塚翡翠が現れる。大丈夫。霊能力なんかで自分が捕まるはずなんてない。ところが……。

賢者の書

著者名： 喜多川 泰
出版社： ディスカヴァー・トゥエンティワン

ページをめくれば動き出す、あなたの心を奮立たせる冒険の物語。何の変哲もない、いつもと同じ一日が始まったはずだった。仕事も私生活もうまくいかず、くすぶっていたアレックスの前に、不思議な少年サイドが現れる。サイドは九人の賢者を求めて旅していて、これまでに八人の賢者と出会ってきたと語る。サイドの旅の記録である「賢者の書」を読み始めたアレックス。そこには、サイドの冒険譚と、賢者たちから学んだ人生に成功と幸せをもたらす教えがしるされていて……。